

人権意識が根づくまち

市民一人一人の人権と、多様な価値観を尊重し合い、地域で共生できるまち「ふくつ」。このコーナーでは、人権について思いを巡らすひとときを提供します。
 市人権政策課 ☎43・8129、☎43・3168

6月1日は人権擁護の日

全国の市町村では、法務大臣の委嘱を受けた人権擁護委員が「あなたの街の相談パートナー」として活躍しています。福津市でも、5人の人権擁護委員が活動しています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権擁護委員の知名度向上や活動内容の周知などを目的に広報活動を行っています。

人権擁護委員の活動は大きく分けて、人権相談、人権啓発、調査救済の3つがあります。人権相談とは、「人権を侵害された」という被害者からの申告を受け、法務局職員と協力して調査をすることです。人権擁護委員の活動の概要を紹介しましたが、皆さんが、人権問題につながる可能性がある何らかの問題にぶつかったときに、人権擁護委員は必ず心強い味方になります。問題にぶつかっても、決して一人で悩まず抱え込まず、ぜひ、人権擁護委員の存在を思い出してください。

人権啓発とは、皆さんの人権意識高揚や人権の理解を深めるための活動です。代表的なものに、「ひまわりを子どもたちと育てる「人権の花運動」」があります。調査救済とは「人権を侵害された」という被害者からの申告を受け、法務局職員と協力して調査をすることです。

6月の人権標語

ありがとう
感謝の気持ち
伝えよう

助け合い
踏み出す
一歩怖いけど
かけた一言
笑顔になれる

(中学2年生)

(小学6年生)

福津ライフ

No.14 佐藤 隆信さん



福津市に関わる多様な人たちがつながり合い、新たな可能性を創り出す「キッカケラボ」。ここでは、私たちが目指す「豊かな人生」とそこに至る“きっかけ”について紹介します。 ☎市地域コミュニティ課 ☎62・5017

「定年したら、自分の趣味にひたすら没頭するだけだと思っていたが、周りにたくさんの友達がいて、こんなに楽しい場所があることはラッキーだった」と笑顔で語る佐藤さん。



会社に勤めていた52歳のころは、地域に知り合いも少なく不安でした。そんなとき、高齢者のごみ出しを支援する「チーム53」に誘われたことが、地域とのつながりを作り始める大きなきっかけに。

そして、現在代表を務める「くらしのサポートセンターサンクス」では、高齢者が高齢者を見守る場所として活動をしています。健康づくりや生活支援はもとより、きれいな桜の花見会や、そうめん流しを開催するなど、老若男女問わず、みんなが楽しく集まれる場所を提供しています。

「ボランティア活動といっても、自分が一番楽しんでいただけ。ただ、誰かに喜んでもらえる、こっちまでうれしくなる」と佐藤さんは話します。地域にデビューして20年。もうすっかり「地域の人」として活躍中です。

6月のイベント案内

おはなし会

お日さまのうたサークル

☎8日(土)午後3時～午後3時30分

木曜おはなし会0・1・2 (2歳児以下)

☎13日(木)午前11時～午前11時20分

ふくつ語りの会

☎15日(土)午後2時～午後2時30分 幼児～小学生(低学年)、

午後2時40分～午後3時10分 小学生～大人

福岡津屋崎子ども劇場おはなしの国

☎20日(木)午前11時～午前11時30分

土曜おはなし会 (3歳児以上)

☎1日(土)、22日(土)、29日(土)

両日とも午後3時～午後3時30分

※状況によって開催を取りやめる場合があります。



☎=日時、日程 場=場所 対=対象 定=定員 演=講師 託=託児 問=受付、問い合わせ

乳幼児の子育て わわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①ともだちタイム

室内にマットや積み木、フープなどで作ったサーキットのコースで、運動遊びや製作遊びを行います。7月は魚を作って、魚釣りをして遊びます。

☎7月11日(木)午前10時30分～午前11時30分

場市子育て支援センター「なかよし」 対2～3歳

定先着10組 ※要予約

②育児講座「手作りおもちゃ」

かわいい動物の「にぎにぎ人形」をフェルトで手作りします。

☎7月18日(木)午前10時～正午

場市子育て支援センター「なかよし」

定先着8人 ※要予約 費用 1個につき300円

持参物 裁縫道具 託児先着8人 ※5カ月以上の未就学児、1人300円 託児受付期限 7月10日(水)

③育児講座「男性保育士とパパびよタイム」

男性保育士と一緒に、親子でわらべうた遊びを楽しみませんか。父親同士で子育てについて語り合しましょう。

☎7月20日(土)午前10時30分～午前11時30分

場ふくとびあ 対1歳の子どもの父親

定先着10組 ※要予約 演大和保育所 渡辺誠一 保育士

①②③の受付開始日 6月1日(土)

①②③の問市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382

市は、乳幼児の子育てを応援しています。みんなで手を取り合って健やかな子どもを育てましょう。こどもの国ホームページでは市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。



問市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382



▲「イヤだ、イヤだ」と泣く子ども

子どもの「イヤ」を大切に

子どもは1歳半を過ぎるころから「イヤ」という言葉を頻りに口にするようになります。これは子どもが物事を自分で選ぶ時期になったからです。このころの子どもの最大の表現方法が「イヤ」なのです。この時期のやり取りで子どもの好みが変わります。例えば目の前にある物の、色や形、手触りなどです。「イヤ」が出たときに、子どもに好きな方を選ばせると納得して「イヤ」が収まるかもしれません。大人が子どもの自己主張を認め上手に付き合っていくことで、子どもの自己肯定感が育まれます。

図書館の今月のおすすめ

運命の一冊

一冊の本が、ひよつとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけに来ませんか。
 問市立図書館 ☎42・8000

きつてステキな本に出会える……はず



不思議な時計 本の小説「北村薫著 新潮社」



第51回泉鏡花文学賞受賞の「水本の小説」に続く連作小説集。膨大な読書量を背景にどどんとつながり広がっていく、エッセイのような物語。

「真夜中の4分後」コニー・パルムワイスト作 静山社



母の病室から逃げ出したニコラスは、時間を行き来できる列車にたどり着く。過去から「今」に戻ると母はベッドで横たわったままで……。

「日本のことばずかん」あじ「神永暁監修 講談社」



「味」と聞いて思い浮かべる言葉は何でしょう。100以上の味に関する言葉を、多数の写真や絵画と共に紹介した図鑑です。

DVD



「ファーザー」フロリアン・ゼレル監督 アンソニー・ホプキンス出演 インターフィルム ロンドンで1人暮らしのアンソニーは、娘アンが手配する介護人を拒否。記憶と幻想が崩れゆく父と戸惑う娘。親子の揺れる絆を描きます。